

大宝メソッド

(「なかまなビジョン」の学習過程)

1時間の授業の流れを「めあて」「自力学習」「協働学習」「まとめ」「振り返り」と設定し、今、何のためにどう取り組むのかを明確にして、児童の主体的な学びを導いています。

めあて

「なぜ～なのか」「どのように～か」と、授業のめあて(課題)を全体で確認し、学習のゴールを示す。

自力学習

一人の力で課題に向かう。
まず、自分の力で考えようとする主体的な取り組みを通して、考えを明確にもつ。



協働学習

小グループやクラス全体で、交流することを通して、考えを広げたり、深めたりしていく。目的ごとに様々な協働の方法を行っている。



まとめ

全員が理解し、身に付けるべき内容を、児童や教師の言葉でまとめ、確実な定着を図る。

振り返り

自分は1時間の授業に対して、どのように取り組み、どんなことを学び、今後どう生かしたいかと、自分の学びを見つめ直す。

